

序章 **いまそこにしかない場所** 北京を知る10の世界 〇二一

はじめに 〇二八

01章 **更新される世界** CBD地区／中関村／三里屯 〇三二

風景がまろること入れ代わる場所

02章 **振動する世界** 南鐘鼓巷から荷花市場／東四から鬼街 〇四七

細かいスケールで変化を繰り返している場所

03章 **再利用の世界** 798芸術新区／永康西海商務会館と尚8文化広場 〇五九

既存のコンテキスト優先で再生されている場所

04章 **境界のない世界** 雑貨城／骨董城／お茶城・撮影城・建材城 〇七三

アンアンバザールのある場所

05章 **動かない世界** 日壇公園／故居群／雍和宮の仏足と大鐘寺の鐘 〇八九

昔からそこにある地味だが愛すべき場所

06章 **模倣の世界** 世界公園／宮殿ホテル／富人区 一〇九

中国的テーマパークの場所

07章 **超モダニズムの世界** 工人体育場のボールプール／朝陽公園のお風呂／京信大廈の日中夜間交流 一二七

内と外の乖離した場所

08章 **コレクションの世界** 北京規劃展覽館／温都水城／鉄道博物館と航空博物館 一三九

ミニチュア、陳列、放置の場所

09章 **記憶の世界** 盧溝橋／圓明園 一五五

忘却と抵抗する場所

10章 **ユートピア的世界** 野長城のホテル／草場地のギャラリー 一六七

時間の止まった場所

終章 **この先の北京** 「天と人の交わる場所」から「異なる人どうしの交わる場所」へ 一八三

おわりに 一九六

浅川敏 一ハキメートルはね、一五メートルあるところのみ 一〇〇

本田英郎 都市文化論とガイドブックのあいだに 一〇二